

SG96	たまねぎぞめ報告書
実施日時	2026年3月7日(土) 場所 杉田小学校
スタッフ	今井(主任) 神谷・菅原あ・澤田・杉山・小林珠・河上・岩田
会場	和泉・澤田
参加児童	12名 (親子ペア5組) 小2 1名 中1 1名
参観	3名
工具・材料	たまねぎの皮 バンダナ みょうばん ビー玉 割り箸 輪ゴム せんたくばさみ アイスの棒 鍋 ポール 試験布 (参加費600円)
内容	<p>・たまねぎの皮を煮出して染色液を用意した。 ・実験ノート用に試験布を用意し媒染液みょうばんと鉄にそれぞれ入れて色の変化を見る。 ・ひとり一枚ずつ、ハンカチに模様をつけた。ビー玉でしぼりのようにしたり、折って洗濯 バサミで留めたりして楽しんだ。 ・バンダナを染色液に入れ、染色。 ・みょうばん液につけ媒染。(みょうばん・鉄) 水洗いし、仕上げ、媒染→みょうばん・鉄どちらもたまねぎとは違う色の変化に驚いていた</p>
   	



※アンケート

1、参加した感想はどうでしたか 楽しかった・・・12人

ビー玉とかもようづけ ばいせん そめるところ

いろんな形ができたところ

2、説明や実験の内容はどうでしたか ちょうどよかった・・・10人 やさしい・・・2人

はんかちを作るときの内容がかんたん 知っていたから とてもわかりやすかった

3、工作の内容はどうでしたか ちょうどよかった・・・12人

一度自分でおりじなるはんかちを作りたかった

わかりやすかった くわしくてよかった

時間が少なくて、すきまなくうめたりできなかつたけどいいもようができた

4、発見したこと、ふしぎに思ったこと、気が付いたこと

・たまねぎでそめると黄色になること

・～ばいせんにつけることで色が変わるのがびっくりした

・せんたくしたときに色うつりするのかな

保護者より

- ・ハンカチを作品として持ち帰れたので大事にしたいです。
- ・全て子どもだけでできました。
- ・まずは小さな布で染め分けをしてみたところがよい
- ・ビー玉やせんたくばさみを使って、もようをつくる工程が大人も子どもも楽しくできたし、自分のオリジナルのものができてよかった。
- ・子どもが手を動かす時間が多く、飽きて集中力が切れる時間がなかった
- ・実際に染物体験が初めてだったのでおもしろかったです。
2年生でも楽しんでいました。説明がわかりやすかった。
- ・友だちと楽しそうに体験していました。
- ・やることがたくさんあったが、説明を聞いて手順もよくわかりよかった。
- ・しぼったものを外すのが時間と力は必要だった。
- ・結果にわくわくしていた！

たまねぎの皮をほぼ全員持ち帰り、家でやってみたいと言っていました。
2年生の参加もありましたが、内容はわかりやすいし、危険性もないため
今後、低学年にも体験できたらと思いました。